甘辛の混ぜ麺がクセになる

まかないからグランドメニューに昇格の可能性大！

ファンくる

モモちゃんのなるほど外食データ

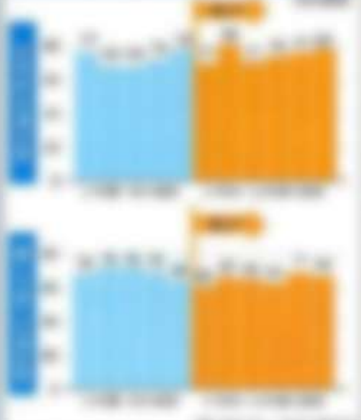
「辛いもの」トレンドに変化
カレー人気が急上昇

前号の記事で「辛いものについての調査」（有効回答者数：ファンくる会員1000人）をご紹介しました。「辛いもの」が好きな人は全体の80％以上で、根強いファンが存在しています。消費者の辛い料理への根強い支持は4年前に実施した同調査から、ほとんど変化はなし。しかし「最も好きな辛いメニュー」については大きな変化が見られました。

2018年のアンケートでは「担々麺・激辛ラーメン」が1位で26％だったのですが、今年実施したアンケートでは前回4位だった「カレー」が28％で堂々の1位に。この4年でカレーの支持率は11％増え、ファンくるが行った「レトルト食品についての調査」でも最も買われている食品もカレーという結果になっています。

辛いものの魅力はフリーアンサーで、「味が好きだから」「刺激が好きだから」「食欲が増すから」という回答が得られていますが、「辛いもの」好きのカレーの楽しみ方はバリエーションが広がっているようです。自宅でスパイスカレーを楽しむという人が多く、「くるなびデータライブラリ」の調査でも飲食店においてスパイスカレーの取り扱いが急増し、人気メニューとして定着していると発表されています。スープカレーやキーマカレー、ドライカレーなど、さまざまな種類に特化したカレー店も出店されていて、このカレー人気はしばらく続きそうですね。

最も好きな辛いメニューは何ですか？

	2018年	2022年
1位	担々麺・激辛ラーメン（26%）	カレー（28%）
2位	キムチ・チゲ鍋（24%）	キムチ・チゲ鍋（26%）
3位	麻婆豆腐（23%）	担々麺・激辛ラーメン（19%）
4位	カレー（17%）	麻婆豆腐（16%）
5位	豚キムチ炒め（8%）	豚キムチ炒め（7%）
	その他（2%）	その他（4%）

Fancrew ファンくる
国内最大級の顧客満足度向上プ
効率的